

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

2009年11月25日

マスコミ関係各位

明治学院大学国際平和研究所(PRIME)主催

国際シンポジウム『自治と自立を求めるさまざまな声～国なき民族の現在～』

クルド・ナガ・沖縄をキーワードに

明治学院大学国際平和研究所(PRIME)では、12月5日(土)、6日(日)国際シンポジウムを開催します。

今回のシンポジウムでは、異なる歴史的・地勢的背景をもつ3つの民族、クルド・ナガ・琉球/沖縄民族を取り上げます。それぞれの民族・集団は優位な集団の支配的な国家に組み込まれた共通点をもっています。その現状はどのようなものなのでしょうか。

自分たちの現在と未来を自身で決定する権利の保証である「自治」を手にするにどのような障害があるのでしょうか。こうしたケースへの考察が相対的な少数者の権利擁護と回復、さらには多数者の未来を開くものでありうるのでしょうか。シンポジウムを通して可能性を探ります。

また、シンポジウムに関連した写真展を横浜キャンパス図書館で開催します。ぜひご覧ください。

【主催】明治学院大学国際平和研究所(PRIME)

【日時】2009年12月5日(土) 14:00～17:30(受付 13:30-)、12月6日(日) 10:00～17:00(受付 9:50-)

【場所】国際シンポジウム:明治学院大学白金キャンパス本館10階大会議室(東京メトロ白金高輪駅、白金台駅徒歩約7分)

【国際シンポジウム スケジュール】

12月5日(土) 14:00～17:30

14:00～14:10 開催挨拶・趣旨説明

14:15～15:45 セッション1: 琉球の自治と自立ー薩摩侵攻400年、琉球処分130年を契機としてー

司会:竹尾茂樹(明治学院大学)発題者:松島泰勝(龍谷大学)コメント:石垣金星(祖納公民館長)

16:00～17:30 セッション2:ナガ・ナショナリズムの現状と国際的な先住民族運動

司会:高原孝生(明治学院大学)発題者:エイブラハム・ロタ(聖ジョセフ・カレッジ

(インド・ナガランド州))コメント:木村真希子(明治学院大学)

12月6日(日) 10:00～17:00

10:15～12:00 セッション3: クルドの人びとの現在

司会:平山恵(明治学院大学)発題者:松浦範子(フォトグラファー)

コメント:ナギザデ・モハメド(明治学院大学)

13:30～16:00 セッション4: 国際法から見た少数民族の自治権、自決権

司会:東澤靖(明治学院大学)発題者:孫占坤(明治学院大学)

コメント:苑原俊明(大東文化大学), コメント:松島泰勝、エイブラハム・ロタ、松浦範子

*言語:日本語・英語 *同時通訳あり *プログラムは変更の可能性もございます。予めご了承下さい。

【参加】無料、事前申込み不要 【詳細】<http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/katsudo/sympo/sympo2009.12.htm>

【その他】関連写真展 2009年11月24日(火)～12月11日(金) 平日9:00～20:00、土曜9:00～18:00(日曜除く)

横浜キャンパス図書館ロビー(戸塚駅よりバス乗車約7分「明治学院大学正門」下車)

【お問い合わせ先】明治学院大学国際平和研究所(PRIME) Tel:03(5421)5652/Fax:03(5421)5653

■取材のお問合せは…

明治学院大学 広報室 担当者:石井・圓道

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel:03-5421-5165 (直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>